

出願資格

下記の各号のいずれかに該当する者。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、又は2025年3月に卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又は2025年3月に修了見込みの者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、又は2025年3月にこれに該当する見込みの者。
 - (1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、又は2025年3月に修了見込みの者。
 - (3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 - (4)文部科学大臣の指定した者。
 - (5)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)。
 - (6)その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

※上記出願資格3の(6)により出願しようとする者は、事前に個別の入学資格審査を行いますので、各一般選抜出願書類受付開始日の1か月前までに本学入試広報部まで申し出てください。入学資格審査に必要な書類などの詳細については、その際にお伝えします。

出願書類

①志願票(写真つき)	入学検定料支払い後、インターネット出願サイトからカラー印刷(A4片面1枚)。
②活動報告書	本学所定用紙 様式3 ※本学公式ホームページから印刷
③調査書	出身学校長が作成したもので厳封したもの。 調査書提出が不可能な場合(卒業後5年以上経過等)は「卒業証明書」と「履歴書」を提出。 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定の合格者は「合格成績証明書」と「履歴書」を提出。 ※調査書、卒業証明書等に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、改名を証明できる書類(戸籍抄本等)を提出してください。
履歴書(該当者のみ)	本学所定用紙 様式6 ※本学公式ホームページから印刷。調査書を提出できない者のみ
卒業証明書(該当者のみ)	出身学校長が作成したもので厳封したもの。 ※調査書を提出できない者のみ
高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格成績証明書(該当者のみ提出)	文部科学省が作成したもので厳封したもの。

- (注) 1) 出願書類の返却及び振り込んだ入学検定料の返還はいたしません。
 2) 入学検定料のお支払いについてはP27をご確認ください。
 3) 出願書類は市販されている角2封筒に本学ホームページから印刷した「封筒貼付用宛名ラベル」を貼付し、郵送してください。
 ただし、出願書類受付期間の最終日のみ、直接本学に持参しても結構です。
 (受付時間 平日9:00~16:00、土曜日9:00~14:00)【時間厳守】
 4) 出願書類の作成にあたっては、P21~23を確認してください。
 5) 出願書類に不備があった場合は受付できませんので、ご注意ください。
 6) 「インターネット出願」の手続詳細については、P25~27を確認してください。

選抜方法及び合否判定方法

「学科試験」「書類審査」で選抜し、総合得点で学科毎に合否判定します。
なお、選抜方法及び配点については下記の通りです。

選抜方法		配点	
		人間社会科学部 総合経済学部	医療健康学部 看護学部
学科試験	人間社会科学部及び総合経済学部…必須1科目100点、選択1科目100点 医療健康学部及び看護学部…必須1科目100点、選択2科目200点	200点	300点
書類審査	「活動報告書」「調査書」	ABCの段階評価	

※「書類審査」の段階評価については、各学部別の学科試験の10%以内を目安に得点化し、加算します。

第2希望制度 ※子ども教育保育学科、理学療法学科、作業療法学科志願者のみ

人間社会科学部（子ども教育保育学科）

●人間社会科学部では「子ども教育保育学科」志願者は「社会福祉学科」を『第2希望』とすることができます。

【入学検定料・試験】第2希望とした社会福祉学科の「入学検定料」「学科試験」及び「書類審査」は免除となります。

【合否判定】子ども教育保育学科の合否判定後、合格しなかった者に対して社会福祉学科の合否判定を行います。

医療健康学部（理学療法学科、作業療法学科）

●医療健康学部では「理学療法学科」志願者は「作業療法学科」を『第2希望』とすることができます。
同様に「作業療法学科」志願者は「理学療法学科」を『第2希望』とすることができます。

【入学検定料・試験】第2希望学科の「入学検定料」「学科試験」及び「書類審査」は免除となります。

【合否判定】第1希望学科の合否判定後、合格しなかった者に対して第2希望学科の合否判定を行います。

複数回受験を希望する場合

志願先が同じ場合、最大4回の受験が可能です。

(例:前期の場合) 「一般選抜(2月1日)」+「一般選抜(2月2日)」
+「一般選抜(2月3日)」+「共通テスト利用選抜」= 計4回

上記のように、同時期において複数回受験をする場合、出願書類を一つの封筒にまとめて郵送することができます。
その場合に限り、「調査書」については1部のみで出願可能です。

(「調査書」以外の出願書類一式は、受験回数分必要となりますのでご注意ください。)

※入学検定料の併願割引制度については、P16を確認してください。

成績優秀者奨学生制度

成績優秀者奨学生制度は、意欲を持った学生を次のように経済的にサポートする本学独自の奨学金制度です。

◎「A奨学生」と「B奨学生」2種類の区分で40人程度の年間授業料を減免します。

◎一般選抜(前期)の合格者を対象に採用します。

なお、一般選抜(後期)の合格者を対象とし、奨学生を採用する場合もあります。

◎入学後に毎年度、一定の要件を満たすことで4年次まで継続可能です。

●成績優秀者奨学生制度の詳細は、P19をご覧ください。

試験科目

人間社会科学部

前 後 期	<p>●学科試験：2教科2科目 ※1科目100点(全科目共通) 必須科目：「英語」 社会福祉学科 選択科目：「国語」「公共」「理科(生物基礎)」「小論文※」から1科目を選択。 子ども教育保育学科 選択科目：「国語」「公共」「小論文※」から1科目を選択。 試験時間は、必須科目60分、選択科目60分。</p>
-------------	---

※後期のみ選択可

総合経済学部

前 後 期	<p>●学科試験：2教科2科目 ※1科目100点(全科目共通) 必須科目：「英語」 選択科目：「国語」「公共」「数学」「理科(生物基礎)」「小論文※」から1科目を選択。 試験時間は、必須科目60分、選択科目60分。</p>
-------------	--

※後期のみ選択可

医療健康学部・看護学部

前 後 期	<p>●学科試験：3教科3科目 ※1科目100点(全科目共通) 必須科目：「英語」 選択科目：いずれか2科目選択(理科を2科目選択することはできません) 「国語」「数学」「理科(物理基礎)」「理科(化学基礎)」「理科(生物基礎)」「小論文※」 試験時間は、必須科目60分、選択科目120分(2科目)。</p>
-------------	--

※後期のみ選択可、ただし「小論文」と「国語」を選択することはできません。

出題範囲

英 語	「英語コミュニケーションI・II」・「論理・表現I・II」
国 語	「現代の国語」・「言語文化」
数 学	「数学I・数学A」 ※「数学A」については「場合の数と確率」「数学と人間の活動」「図形の性質」から2項目を選択

試験時間 受付は8:30からとなります。

人間社会科学部・総合経済学部

一般選抜	<p>8:30～ 9:10 試験室入室 9:20～ 9:40 受験上の諸注意 9:40～10:40 学科試験(必須科目/1科目・60分) (前期)11:10～12:10 } 学科試験(選択科目/1科目・60分) (後期)11:00～12:00 }</p>
------	---

注 1) 受験者は、受験票、筆記用具、時計(単純な時計機能だけのもの)を持参してください。

医療健康学部・看護学部

一般選抜	<p>8:30～ 9:10 試験室入室 9:20～ 9:40 受験上の諸注意 9:40～10:40 学科試験(必須科目/1科目・60分) (前期)11:10～13:10 } 学科試験(選択科目/2科目・120分) (後期)11:00～13:00 }</p>
------	--

注 1) 前期・後期の学科試験は選択科目2科目を120分で行います。

2) 受験者は、受験票、筆記用具、時計(単純な時計機能だけのもの)を持参してください。

試験会場

2月1日(土)／本学、富山、長野、福岡 2月2日(日)／本学、富山、上越、沖縄

2月3日(月)／本学、高岡、福井 ※案内図…P31～32